

材料を上下のベルトコンベヤで挟み込んで、急傾斜部で材料を運搬

情報化施工技術

施工設備

特殊施工技術

再生技術

環境技術

お客様のメリット

- 上りと下りのいずれも、50度程度まで運搬が可能です。
- ベルト幅、駆動モーターの選定により、連続大量運搬が可能です。

技術の特徴

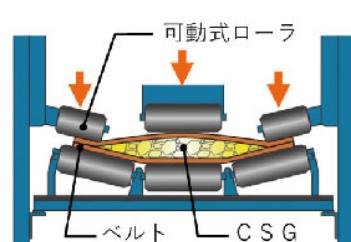
サンドイッチベルトコンベヤは、運搬する材料を上下のベルトコンベヤで挟み込むことで、急傾斜での運搬を可能としたベルトコンベヤです。



サンドイッチベルトコンベヤ全景



CSG運搬状況



サンドイッチベルトコンベヤ構造図

サンドイッチ構造

荷こぼれがないため一般のベルトコンベヤの許容傾斜角度が上り15度程度、下り8度程度であるのに対し、上りと下りのいずれも50度程度まで運搬が可能です。

連続大量運搬

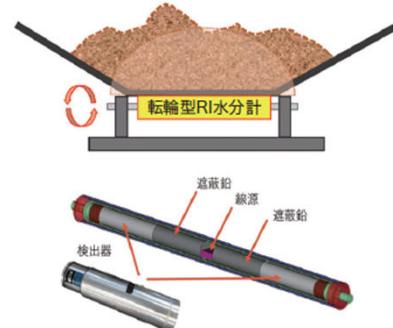
ベルト幅、駆動モーターの選定により、連続大量運搬が可能です。

単位水量の監視

ベルコンの下に転輪型RI水分計を設置することで、コンクリートの単位水量の監視が可能です。



サンドイッチベルトコンベヤと一般的なベルトコンベヤの比較



転輪型RI水分計

実績・事例

サンルダム

サンルダムでは、運搬前と運搬後のコンクリート品質に変動は見られませんでした。また、運搬能力は350m³/hでした。